

## 「デジタル放送技術セミナー2022 ～放送におけるIP技術の活用～」 プログラム

### 13:15-13:20 開会挨拶

JEITA 放送システム専門委員会 委員長 高田 政幸（日本電気株式会社）

### 13:20-13:50 番組制作用 IP インタフェースに関わる標準規格の概要と今後の展望

(30分) 日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部

研究プロデューサー 瀧口 吉郎 様

(概要)放送局内の番組制作インタフェースのIP化について、基本となる技術の確立、標準化が進展し具体的な設備の構築が取り入れられる段階になってきています。本講演では、番組制作におけるIPインタフェース(信号伝送および機器制御)に関する国内外の標準規格や規定の概要について述べるとともに、IP技術導入によるメリットや今後の展望についても併せて説明します。

### 13:55-14:55 放送局の心臓部:マスター設備のIP化「IPマスター」の紹介と将来像

(60分) 日本電気株式会社 都市インフラソリューション事業部門 第二ソリューション営業統括部 メディアソリューショングループ プロフェッショナル 田中 亮一 様

(概要)放送局においてマスター設備は、様々な番組素材や付帯データ・EPGなどの番組表に従った切替えやニュース速報の割込みを行い送出し、運行監視を行う心臓部です。機器間インターフェースのIP化により、IPの利点を生かした柔軟で多様な運行が可能となります。NECでは2018年より地上放送向けIPマスター設備を開発し、今年度初号機が完成します。本講演ではNECのIPマスターの紹介と今後を見据えた放送システムの将来像を紹介します。

### 15:00-16:00 IP技術を活用した放送ネット配信について ～現状と将来展望～

(60分) 株式会社インターネットイニシアティブ ネットワーク本部 配信事業推進部

部長 福田 一則 様

(概要)放送のネット配信の取り組みが加速しています。本講演では放送配信会社が放送局から映像信号を受けて視聴端末に配信するまでの各工程や提供機能について、また、国内のインターネットの状況を踏まえながら、放送ネット配信の今後の展望や課題について説明します。

### 16:00 閉会

【事務局】一般社団法人 電子情報技術産業協会 事業戦略本部 事業推進部(鈴木)

E-mail [ce321@jeita.or.jp](mailto:ce321@jeita.or.jp)

以上